

平成 22 年度一般会計当初予算のポイント

I 平成 22 年度一般会計の姿

- ★ 平成 22 年度一般会計当初予算規模は、対前年度比 2.4%増の 543 億 9 千万円。ただし、前年度予算額の借換債を除いた数値との比較では 2.7%増。

※ここでいう前年度予算額とは平成 21 年度肉付け後予算額をいう（以下、同じ）。

	H22	H21（肉付け後）	H20
当初予算額	543 億 9 千万円	(529 億 4 千万円) 531 億 1 千万円	(537 億 2 千万円) 543 億 6 千万円
対前年度比	(+2.7%) +2.4%	(▲1.4%) ▲2.3%	(▲0.5%) +0.7%

※()は借換債を除いた数値とそれに基づく比較

なお、国の平成 22 年度一般会計予算伸び率 +4.2%

平成 22 年度地方財政計画伸び率 ▲0.5%

II 歳入

- ★ **市税**は、法人市民税の落ち込み等により対前年度比▲5 億 8 千万円・2.7%減の 210 億 3 千万円。

	H22	H21（肉付け後）	H20
当初予算額	210 億 3 千万円	216 億 1 千万円	221 億 6 千万円
対前年度比	▲2.7%	▲2.5%	+0.9%

- ★ **地方交付税**のうち、普通交付税においては「地域活性化・雇用等臨時特例費」の創設や関係費目への「活性化推進特例費」の設定等により、増額見込であり、特別交付税と合わせて、対前年度比 8 億 1 千万円・6.4%増の 134 億 9 千万円。

- ★ **市債**は、中学校給食関係の事業が完了したため、対前年度比 ▲15 億 4 千万円・30.3%減の 35 億 4 千万円。H21 の借換債を除いた額との比較では▲13 億 7 千万円・27.9%の減。

臨時財政対策債を除くと、対前年度比 ▲12億7千万円・46.7%減の14億4千万円。同じくH21の借換債を除いた額との比較では▲11億円・43.2%の減。

Ⅲ 歳出

★ **義務的経費**は、対前年度比 25億1千万円・9.5%増の290億3千万円（H21年度の借換債を除いた数値で比較した場合、同26億8千万円・10.2%増）。**投資的経費**は、対前年度比 ▲13億6千万円・29.1%減の33億1千万円。**その他経費**は、対前年度比 1億2千万円・0.6%増の220億5千万円。

※義務的経費について

- ・ **人件費**については、職員削減に伴う給料の減、人事院勧告に基づく期末勤勉手当の減、退職者数の見込み減による退職手当の減などから対前年度比▲4億6千万円・4.1%減の106億2千万円。
- ・ **扶助費**については、子ども手当の新設等により、対前年度比32億2千万円・35.8%増の122億1千万円。
- ・ **公債費**については、対前年度比▲2億5千万円・3.9%減の61億9千万円（H21の借換債分を除いた場合では対前年度比▲8千万円・1.3%減）。

※投資的経費について

- ・ **普通建設事業費**については、私立保育園施設整備費補助金、リサイクルセンター建設事業費、総合運動公園建設事業費、中川小学校校舎増築事業費や債務負担行為による継続的な事業である防災行政無線整備事業費等を計上するものの、中学校給食関係の事業が完了したため、対前年度比 ▲13億6千万円・29.2%減の33億円。

※その他経費について

- ・ **補助費等**については、松阪地区広域消防組合分担金、松阪市議会議員選挙の選挙公営費の減等により、対前年度比 ▲1億6千万円・2.1%減の74億7千万円。
- ・ **繰出金**については、後期高齢者医療事業特別会計繰出金や介護保険事業特別会計繰出金の増額等により、対前年度比 1億8千万円・3.6%増の51億8千万円。

IV 主な財政指標

★ 一般財源総額

395 億 2 千万円 (H22)、対前年度比▲0.3% 地方財政計画上の対前年度比 0.6%
(平成 21 年度=396 億 5 千万円、(H21) 地方財政計画=▲1.3%)

注) この場合の一般財源とは市税、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、臨時財政対策債と県からの交付金の合計である。

★ 一般財源比率

68.8% (H22) 地方財政計画=63.0%
(平成 21 年度=70.2%、(H21) 地方財政計画=65.3%)
(借換債を除いた場合 70.4%)

注 1) この場合の一般財源とは市税、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税と県からの交付金の合計である。

★ 市債依存度 (臨時財政対策債を含む)

6.5% (H22) 地方財政計画=16.4%
(平成 21 年度=9.6%、(H21) 地方財政計画=14.3%)
(借換債を除いた場合 9.3%)

★ 借入金残高 (平成 22 年度末見込み)

560 億 3 千万円 (平成 21 年度末見込み=577 億 6 千万円)

V 平成 22 年度の主な事業

I 「市民の目線」を起点とした市政改革の断行

- ・行財政改革推進事業費 596 万 8 千円[資料 P. 16]
- ・総合計画策定事業費 102 万 8 千円[資料 P. 22]
- ・副市長候補者公募選考事業費 21 万 4 千円[資料 P. 16]
- ・庁舎等整備事業費 669 万 9 千円[資料 P. 20]
- ・ホームページ改修事業費 114 万円[資料 P. 16]
- ・福祉施設検討事業費 20 万円[資料 P. 38]
- ・ごみ処理施設シンポジウム開催事業費 89 万 3 千円[資料 P. 76]
- ・マスコットキャラクター PR 推進事業費 422 万 5 千円[資料 P. 16]
- ・人事評価制度構築事業費 251 万 3 千円[資料 P. 20]
- ・口座振替事業費 828 万 5 千円[資料 P. 34]

Ⅱ 日本一「いのち」が大切にされるまちづくりに向けて

- ・健康診査事業費（女性特有のがん検診を含む）2億5,700万8千円[資料P.68]
- ・住民協議会設立促進支援補助金750万円[資料P.24]
- ・住民協議会活動交付金1,112万9千円[資料P.24]
- ・老人ホーム施設整備費補助金2,000万円[資料P.50]
- ・男女共同参画プラン策定事業費266万円[資料P.30]
- ・障害者グループホーム施設整備事業費補助金1,500万円[資料P.44]
- ・医療費助成事業費（こども医療費）3億7,792万9千円[資料P.60]
- ・本庁舎耐震事業費144万円[資料P.22]
- ・一般木造住宅耐震診断事業費579万9千円[資料P.26]
- ・一般木造住宅耐震補強補助事業費1,485万円[資料P.28]
- ・防災行政無線整備事業費1億5,845万9千円[資料P.28]
- ・災害用備蓄管理事業費437万6千円[資料P.28]
- ・私立保育園施設整備費補助金3億9,847万1千円[資料P.56]
- ・保育園耐震事業費6,060万6千円[資料P.56]
- ・嬉野中学校屋内運動場耐震事業費768万3千円[資料P.122]
- ・嬉野中学校特別教室棟改築事業費675万2千円[資料P.122]
- ・豊地幼稚園園舎耐震事業費1,546万6千円[資料P.122]
- ・中原幼稚園園舎改築事業費755万円[資料P.122]

Ⅲ 「次の世代」の松阪も魅力的に輝くために

- ・養育支援訪問事業費201万3千円[資料P.52]
- ・子ども手当支給事業費31億9,154万1千円[資料P.52]
- ・放課後児童クラブ施設整備事業費3,159万4千円[資料P.54]
- ・私立保育園施設整備費補助金【再掲】3億9,847万1千円[資料P.56]
- ・医療費助成事業費（こども医療費）【再掲】3億7,792万9千円[資料P.60]
- ・母子保健事業費（乳児家庭全戸訪問を含む）1億6,356万5千円[資料P.66]
- ・育ちサポート準備室事業費513万5千円[資料P.116]
- ・スクールバス購入事業費1,478万1千円[資料P.114]
- ・私立幼稚園振興補助金105万円[資料P.114]
- ・まつさか夢交流事業費213万1千円[資料P.114]
- ・科学芸術振興事業費113万1千円[資料P.114]
- ・中川小学校校舎増築事業費2億5,356万3千円[資料P.120]
- ・幼稚園園庭芝生化モデル事業費130万5千円[資料P.122]
- ・コミュニティ青少年健全育成事業費90万円[資料P.130]

Ⅳ 地域をより強く輝かせる産業の振興・育成

- ・ 県営ため池等整備事業調査設計業務委託事業費 1,000 万円[資料 P. 84]
- ・ 飼料用米生産推進事業補助金 250 万円[資料 P. 82]
- ・ 地域農業水利施設ストックマネジメント事業費 1,077 万 5 千円[資料 P. 84]
- ・ 松阪牛まつり事業費 1,700 万円[資料 P. 78]
- ・ 企業立地等促進奨励金 8,182 万 7 千円[資料 P. 100]
- ・ 首都圏・松阪市産業経済人交流事業費 360 万円[資料 P. 100]

Ⅴ 「松阪の魅力」を「次の世代」まで守っていくために

- ・ 商店街活性化総合事業補助金（軽トラック市を含む） 347 万 9 千円[資料 P. 96]
- ・ 商工振興一般経費（商店街フラッグを含む） 109 万 5 千円[資料 P. 96]
- ・ 観光施設整備事業費（仮称 まつさか交流物産館を含む） 679 万 8 千円[資料 P. 98]
- ・ 都市景観推進事業費 1,397 万 9 千円[資料 P. 104]
- ・ 中心市街地整備事業費 5,023 万 3 千円[資料 P. 106]
- ・ 松阪城跡保存管理計画策定事業費 95 万 4 千円[資料 P. 126]
- ・ 文化財保存整備事業補助金 2,772 万 4 千円[資料 P. 126]
- ・ 自治基本条例策定事業費 46 万 8 千円[資料 P. 24]
- ・ 住民協議会設立促進支援補助金【再掲】 750 万円[資料 P. 24]
- ・ 住民協議会活動交付金【再掲】 1,112 万 9 千円[資料 P. 24]
- ・ まつさか夢交流事業費【再掲】 213 万 1 千円[資料 P. 114]
- ・ 観光客誘致事業費 1,460 万 7 千円[資料 P. 96]
- ・ 地域公共交通システム事業費 7,268 万 3 千円[資料 P. 94]
- ・ 飯高波瀬・森地区コミュニティバス運行委託事業費 964 万 2 千円[資料 P. 96]
- ・ 原田二郎旧宅保存整備活用事業費 3,069 万 9 千円[資料 P. 126]
- ・ 環境パートナーシップ会議事業費 47 万 7 千円[資料 P. 64]
- ・ リサイクルセンター建設事業費 6,230 万 5 千円[資料 P. 76]
- ・ ごみ処理基盤施設建設事業費 1,532 万 3 千円[資料 P. 76]
- ・ ごみ処理施設建設検討委員会事業費 448 万 7 千円[資料 P. 76]
- ・ 森林再生 CO2 吸収量確保対策事業費 3,468 万 4 千円[資料 P. 88]
- ・ 森林環境創造事業費 4,379 万 2 千円[資料 P. 88]
- ・ 高齢林整備間伐促進事業補助金 2,228 万円[資料 P. 90]

◎ 雇用対策事業

- ・ マスコットキャラクター PR 推進事業費【再掲】 422 万 5 千円[資料 P. 16]

- ・本庁舎警備保安委託事業費 716 万 1 千円[資料P. 20]
- ・高等技能訓練促進事業費 1, 279 万円[資料P. 58]
- ・住宅手当緊急特別措置事業費 1, 743 万 3 千円[資料P. 60]
- ・飯高地域遊休農地活用事業費 903 万円[資料P. 78]
- ・森林景観保全事業費 701 万 4 千円[資料P. 90]
- ・バイオマス木材カスケード利用事業費 725 万 8 千円[資料P. 90]
- ・森林施業集約事業費 362 万 9 千円[資料P. 90]
- ・飯高波瀬・森地区コミュニティバス運行委託事業費【再掲】964 万 2 千円[資料P. 96]
- ・市営住宅空家維持管理等委託事業費 1, 155 万円[資料P. 110]
- ・子どもいきいきサポート事業費 1, 449 万 2 千円[資料P. 116]
- ・外国人子どもアシスタント事業費 149 万 7 千円[資料P. 118]

◎ その他の新規事業等

- ・公共施設等地上デジタル放送移行対策事業費 1, 012 万 3 千円[資料P. 24]
- ・地区市民センター施設整備事業費 119 万 5 千円[資料P. 24]
- ・地域福祉計画策定事業費 44 万 3 千円[資料P. 38]
- ・障害者計画策定事業費 120 万 3 千円[資料P. 40]
- ・篠田山霊苑施設整備事業費 470 万 2 千円[資料P. 64]
- ・松ヶ崎公園施設整備事業費 130 万円[資料P. 72]
- ・ワークセンター松阪管理運営事業費（出会い応援プロジェクトを含む）3, 595 万 4 千円
[資料P. 78]
- ・飯高地域資源活用交流施設整備事業費 2, 848 万 8 千円[資料P. 82]
- ・森林公園施設整備事業費 742 万円[資料P. 92]
- ・リバーサイド茶倉施設整備事業費 275 万円[資料P. 98]
- ・茶倉駅施設整備事業費 150 万 2 千円[資料P. 98]
- ・星合舞出線道路新設事業費 1, 500 万円[資料P. 102]
- ・市営住宅等地上デジタル放送移行対策事業費 749 万 4 千円[資料P. 110]
- ・嬉野ふるさと会館施設整備事業費 1, 374 万 5 千円[資料P. 128]
- ・日本スポーツマスターズ 2010 三重大会事業費 27 万 6 千円[資料P. 134]
- ・阪内川スポーツ公園施設整備事業費 105 万円[資料P. 134]